

九大学研都市メールマガジン（令和5年9月臨時号）

opack_mailmagazine

九大学研都市メールマガジン（令和5年9月臨時号）

opack_mailmagazine

本メルマガ配信を行っております< emagazine@opack.jp >は、配信専用アドレスです。

付きのイベントは、OPACKホームページ< <https://www.opack.jp/> >内の「九大学研都市トピックス」に各イベントのサムネイルを掲載しておりますので、そちらからもご覧いただけます。

○**INDEX**○

- 九大学研都市に関する団体・機関からお知らせ -

【1】10月12日 開催

九州大学 新技術説明会 対面開催について

【2】10月19日 開催

農林水産物の輸出促進研究開発プラットフォーム@九州・沖縄
農林水産物の輸出拡大に向けた農産物の高付加価値戦略～機能性表示食品の活用～

【3】10月26日 開催

文藝春秋主催
<福岡開催> 全社一丸で取り組む「DX」進化論
～ 真のDXが企業にもたらす変革の本質とは？ ～

【4】10月5日 開催

九州大学発スタートアップマッチングセミナー
「新たな研究成果からスタートアップによる社会実装へ」

1 九州大学 新技術説明会 対面開催について

概要

来る10月12日に東京・市ヶ谷のJST別館で、弊学の最新の研究成果をご紹介します「新技術説明会」を開催します。4年ぶりの対面開催となり、8名の研究者が現地で最新の研究成果を発表します。当日は名刺交換や、研究者との個別相談の時間も設けております。特に個別面談では、直接、研究者とディスカッションいただける絶好の機会です。是非、ご参加について検討をお願いいたします。現在、聴講および個別面談の申し込みを受け付けております。いずれも参加人数に限りがございますので、ご希望の方は早めに申し込みの手続きをお願いします。

日時 2023年10月12日（木）9:55～14:55

場所 JST東京本部別館1Fホール（東京・市ヶ谷）

プログラム

09:55～10:00

開会挨拶

九州大学 オープンイノベーションプラットフォーム

副理事(産学官民連携・知的財産担当) 大西 晋嗣

10:00～10:25 <アグリ・バイオ>

1) マイクロ流路を用いた液滴への粒子封入制御技術

九州大学 大学院工学研究院 機械工学部門 助教 鳥取 直友

10:30～10:55 <創薬>

2) 腫瘍に炎症を引き起こして生体に腫瘍を排除させる細胞医薬

九州大学 大学院工学研究院 応用化学部門 助教 新居 輝樹

11:00～11:25 <創薬>

3) 抗体をピンポイントで修飾する新しいキメラ架橋酵素

九州大学 大学院工学研究院 応用化学部門 教授 神谷 典穂

11:30～11:55 <創薬>

4) 細胞内ATP量を向上させる核酸プロドラッグの開発

九州大学 先導物質化学研究所 准教授 穴田 貴久

13:00～13:25 <エネルギー>

5) 浮体式風車動揺低減に向けてハイブリッド風力・波力複合発電装置の開発

九州大学 応用力学研究所 再生可能流体エネルギー研究センター 准教授 朱 洪忠

13:30～13:55 <材料>

6) 重水素化合物の実用化のための触媒的重水素化反応

九州大学 大学院薬学研究院 助教 矢崎 亮

14:00～14:25 <材料>

7) 新規熱伝導性ファイラーの開発と電界整列による放熱シートの機能付加

九州大学 大学院システム情報科学研究所 電気システム工学部門 助教 稲葉 優文

14:30～14:55 <環境>

8) バイオマス資源からの有用な低分子化合物の製造

九州大学 大学院工学研究院 応用化学部門 准教授 松本 崇弘

詳細はこちらのサイトをご覧ください

https://shingi.jst.go.jp/list/list_2023/2023_kyushu-u.html

定員 対面（先着150名）

参加費 無料

申込期限 対面：10月5日 24:00まで

申込方法

聴講をご希望の方は事前申し込みが必要ですので、こちらのサイトより手続きをお願いします。個別面談も同サイトで申し込みいただけます。

<https://forms.office.com/r/U0v9NhybmD>

主催 九州大学オープンイノベーションプラットフォーム、JST

問い合わせ

九州大学オープンイノベーションプラットフォーム

TEL：092-400-0494 E-mail：transfer@airimaq.kyushu-u.ac.jp

2 農林水産物の輸出促進研究開発プラットフォーム@九州・沖縄
農林水産物の輸出拡大に向けた農産物の高付加価値戦略～機能性表示食品の活用～

概要

農林水産物の輸出促進研究開発プラットフォーム@九州・沖縄は、OPACKが事務局として運営しており、農林水産物の輸出拡大に向けた地域課題解決のため、複数の研究テーマを取り上げ、事業化を目指して取り組むこととしております。

さて、当プラットフォームの新たな取組みとして、機能性表示食品（生鮮食品含む）をテーマにし、「高付加価値戦略として輸出拡大に貢献できるのか」「日本産製品に対する各国のニーズについて対応できているのか」現状と課題を共有し、輸出拡大に資するビジネスモデルを探索します。

今回は、機能性表示食品の輸出拡大に向けた課題について参加者の皆さまと双方向で意見を交わすことで、新たなビジネスモデルを考えてまいります。皆さまのご参加をお待ちいたしております。

日時 2023年10月19日（木）15：00～17：30（14：30開場）

場所 ビジョンセンター東京日本橋（東京都中央区日本橋1-1-7）
参加費無料、オンライン同時配信

内容

「農林水産物の輸出戦略と輸出動向」

国立研究開発法人 農業・食品産業技術総合研究機構 主席研究員 鈴木 貴之 様

「機能性表示食品の国内動向と海外マーケットニーズ、輸出に向けた課題」

株式会社グローバルニュートリショングループ 代表取締役 武田 猛 様

〔主催〕農林水産物の輸出促進研究開発プラットフォーム@九州・沖縄

〔共催〕公益財団法人九州大学学術研究都市推進機構

〔後援〕「知」の集積と活用場 産学官連携協議会

定員 会場30名（事前申し込みが必要）

参加費 無料

申込期限 10月16日（月）まで

申込方法 当プラットフォームホームページからお申し込みください。

<https://www.agr.kyushu-u.ac.jp/-a2b-platform/topics/view/34>

問い合わせ

農林水産物の輸出促進研究開発プラットフォーム@九州・沖縄 運営事務局
（公財）九州大学学術研究都市推進機構 担当：田代

TEL：092-805-3677

E-mail：info-qpf.2nd@agr.kyushu-u.ac.jp

・農林水産物の輸出促進研究開発プラットフォームリーフレット：
https://www.opack.jp/files/MagazineDetail_31511_file.pdf

文藝春秋主催

3 <福岡開催>全社一丸で取り組む「DX」進化論
～ 真のDXが企業にもたらす変革の本質とは？～

概要

DXを推進することでいったい何を実現したいのか、そして何が可能なのか。デジタル活用による業務プロセスの効率化と並行し、全社一丸となってリソースを集中し、新たな価値を創造することが、成長には不可欠となっています。DXの成果を最大限に引き出すために、企業のリーダーがまず取り組むべきことは、目的を明確に示し、実現のためにどのような手段を取るべきかについて、ビジネスをデザインしていくことが求められています。

日々テクノロジーが進化していく中、企業のリーダーは、変えることと変えないこと、既存事業と新規事業の最適な融合、あるべき姿の実現に向け全社に変革の風を巻き起こす推進力、さらには、変革の定着、行動変容の推進など、試行錯誤を繰り返しながら最適解を見つけるべく格闘をしています。

本カンファレンスでは、「全社一丸「DX」進化論」をテーマに、ビジネスリーダーの皆様にご登壇をいただき、DXを進めるうえでの失敗の経験と成功への実践知を共有することで、DX推進の転換点にしていただければと存じます。

日時 2023年10月26日(木) 14:00~16:40

場所 博多国際展示場&カンファレンス 3階 ホール304
(福岡市博多区東光2丁目22番15号)

内容

14:00~14:05 オープニング Dropbox Japan株式会社 代表取締役社長 梅田 成二 氏

14:05~14:50 基調講演 「DXは日本企業復活の起爆剤になるか」
~失われた30年からの脱却と高付加価値経営へのパラダイムシフト~
九州大学 大学院経済学研究院 国際経済経営部門 教授 篠崎 彰彦 氏

14:50~15:20 課題解決講演 「DXを成功に導く次世代型ワークスタイル」
Dropbox Japan株式会社 エンタープライズ営業本部 本部長 龍村 洋一 氏

15:20~15:30 休憩

15:30~16:00 課題解決講演 「DX時代におけるデータ基盤の進化とサービス要件」
JBC株式会社 ソリューション事業 ハイブリッドクラウド事業部
クラウドDX本部 本部長 廣瀬 貴之 氏

「中堅企業に必要な勝ち残るためのDX基盤」
JBC株式会社 ハイブリッドクラウド事業部
クラウドDX本部 コラボレーションエバンジェリスト 齋藤 晃介 氏

16:00~16:40 ディスカッション DX成功の秘訣を知る! 導入事例 ディスカッション
株式会社 絆ホールディングス 取締役 経営企画室 室長 吉田 倫子 氏

株式会社 絆ホールディングス 経営企画室 システム担当 揚田 充俊 氏

JBC株式会社 ハイブリッドクラウド事業部
クラウドDX本部 コラボレーションエバンジェリスト 齋藤 晃介 氏

Dropbox Japan株式会社 DX戦略室 室長 矢作 一樹 氏

対象者 企業経営者、経営層、デジタル推進部門、情報システム部門など

定員 100名

参加費 無料(事前登録制)

申込期限 10月25日(水) 正午まで

申込方法 次のURLから申してください。
<https://bunshun.jp/articles/-/64812>

問い合わせ 株式会社文藝春秋 メディア事業局
Email : ad.bungeishunju-g@bunshun.co.jp

・全社一丸で取り組む「DX」進化論 リーフレット : https://www.opack.jp/files/MagazineDetail_31512_file.pdf

4 九州大学発スタートアップマッチングセミナー
「新たな研究成果からスタートアップによる社会実装へ」

概要

九州大学の知的財産を活用したスタートアップや起業を志す研究者が講演します。セミナー会場とは別室にて個別面談も実施します。本セミナーをきっかけとして、共同開発や外部資金の獲得などにつながっており、新事業の創造や投資、オープンイノベーションにご興味のある方は、ぜひこの機会にご参加ください。

日時 10月5日(木) 14:00~18:30(13:30開場)

場所 日本橋ライフサイエンスビルディング9階913会議室
(東京都中央区日本橋本町2-3-11)

内容

○「農業現場でのオンサイト高感度簡易計測技術による農業のDX化」
株式会社H a K a L 代表取締役 宮崎 真佐也 氏

○「大気中のCO2から誰もが新しい価値を生み出す世の中へ」
~小型分散型のCO2回収技術の社会実装に向けて~
カーボンエクストラクト株式会社 代表取締役社長 森山 哲雄 氏

○「サプライチェーン全体のESGマネージメント」
~見える化と高付加価値化~
株式会社aiESG 取締役兼チーフリサーチャー (CR)
九州大学大学院 工学研究院 環境社会部門 准教授 キーリー アレクサンダー 竜太 氏

○「超高感度CE-MS分析技術に基づくドラッグデリバリー創薬支援事業」
九州大学大学院 理学研究院 化学部門 准教授 川井 隆之 氏

○「フォトン・アップコンバージョン技術の事業化に向けて」
九州大学大学院 工学研究院 応用化学部門 准教授 楊井 伸浩 氏

○「パッシブ沸騰冷却の新展開」
~八ニカム多孔質体を活用した高発熱密度冷却技術~
九州大学大学院 工学研究院 機械工学部門 教授 森 昌司 氏

定員 50名(先着順・事前申込み制)

参加費 無料

申込方法 ホームページ (<https://www.opack.jp/events/detail/304>) からお申し込みください。

問い合わせ

(公財)九州大学学術研究都市推進機構【担当:吉田】
TEL:092-805-3677
FAX:092-805-3678
E-mail:seminar2023su@opack.jp

・スタートアップマッチングセミナーチラシ：https://www.opack.jp/files/MagazineDetail_31513_file.pdf

-----事務局からのお願い & お知らせ-----

九大学研都市メールマガジン会員募集中
公益財団法人九州大学学術研究都市推進機構（OPACK）では、メールマガジン会員を随時募集しております。ダイナミックに変貌を遂げつつある九大学研都市エリアの最新情報をメールマガジンにて毎月お届けしています。
産学連携、研究施設、企業立地など、九大学研都市に関する情報に関心のある方には是非お知らせください。

詳細

http://www.opack.jp/files/TopicDetail_45_file.pdf

新規のご登録はこちらから

<https://www.opack.jp/users/add>

設定変更等

本メールマガジンはメルマガ会員にご登録いただいた方や、OPACKの各セミナー等にご参加いただいた方あてに配信させていただいております。
メルマガ会員登録内容変更、登録解除、パスワード忘れ、などは下記URLをご参照ください。

<https://www.opack.jp/users/delete>

または、下記へお問い合わせください。

info@opack.jp
